
たまいれ つなひき
準初段 もりたりな
山いちめんが 赤くそまる。
準三段 高木 桜
立ち止まって 地図を見る。
準三段 臼井 小春
リレーの決勝で 力を出し切る。
準三段 ず子 冬華
セキレイは秋の鳥で 長いしっぽを上下に 動かしながら歩く。
準三段 平井 桃愛
秋分の日、家族でお墓 参りに行き、ご先祖に 手を合わせ祈る。
二段 阪本 ひなた
夜に涼やかな虫の声が 響く。秋の訪れに心安らぐ 一方で寂しさも感じる。
準六段 坂口 美月
たまいれ つなひき
5級 やすはらはるか
山いちめんが 赤くそまる。
二段 重光 柚衣
立ち止まって 地図を見る。
二段 西野 こはる
リレーの決勝で 力を出し切る。
二段 中村 きな
セキレイは秋の鳥で 長いしっぽを上下に 動かしながら歩く。
二段 山田 理乃
歴史には成功と失敗の 両方があり、過去の出 来事から多くを学ぶ。
準六段 上出 佳凛
夜に涼やかな虫の声が 響く。秋の訪れに心安らぐ 一方で寂しさも感じる。
五段 内海 千愛里
口をあけて はをみがく。
3級 かねこうさく
山いちめんが 赤くそまる。
二段 小山田 百た
立ち止まって 地図を見る。
準二段 田畑 百々佳
リレーの決勝で 力を出し切る。
準二段 仁科 すみれ
秋分の日、家族でお墓 参りに行き、ご先祖に 手を合わせ祈る。
準四段 花輪 咲音
歴史には成功と失敗の 両方があり、過去の出 来事から多くを学ぶ。
五段 東本 陽希
夜に涼やかな虫の声が 響く。秋の訪れに心安らぐ 一方で寂しさも感じる。
準五段 後藤 静香
口をあけて はをみがく。
4級 みまあかり
山いちめんが 赤くそまる。
準二段 安立 ひなた
立ち止まって 地図を見る。
初段 林 ゆうり
セキレイは秋の鳥で 長いしっぽを上下に 動かしながら歩く。
準四段 山下 雄誠
秋分の日、家族でお墓 参りに行き、ご先祖に 手を合わせ祈る。
三段 中野 心結
歴史には成功と失敗の 両方があり、過去の出 来事から多くを学ぶ。
準五段 藤本 夏穂
厳島神社の観月能は、 月明りの下、幽玄な舞が 観客を魅了する。
準六段 石河 真奈
口をあけて はをみがく。
5級 そうまさと
山いちめんが 赤くそまる。
初段 中村 ゆうか
リレーの決勝で 力を出し切る。
準四段 池田 昴
セキレイは秋の鳥で 長いしっぽを上下に 動かしながら歩く。
三段 池田 新
秋分の日、家族でお墓 参りに行き、ご先祖に 手を合わせ祈る。
準三段 前田 悠花
歴史には成功と失敗の 両方があり、過去の出 来事から多くを学ぶ。
四段 森江 あんな
厳島神社の観月能は、 月明りの下、幽玄な舞が 観客を魅了する。
五段 今枝 沙琶菜
口をあけて はをみがく。
6級 大立目あすか
立ち止まって 地図を見る。
三段 中野 友乃
リレーの決勝で 力を出し切る。
三段 木村 友哉
セキレイは秋の鳥で 長いしっぽを上下に 動かしながら歩く。
三段 関 郁人
秋分の日、家族でお墓 参りに行き、ご先祖に 手を合わせ祈る。
準三段 髙久 ひまり
歴史には成功と失敗の 両方があり、過去の出 来事から多くを学ぶ。
準四段 荒木 穂花
厳島神社の観月能は、 月明りの下、幽玄な舞が 観客を魅了する。
準五段 竹島 佐知